



少年野球道東大会報告



10月3日、豊頃ドリームスの代表者がえる夢館を訪れ、9月15日～16日に中標津町で行われた道東大会（第4回開陽台視界330度少年野球大会）の出場報告を行いました。試合は、初戦の標津ジャガーズに10対0でコールド勝ちしましたが、続く2回戦で別海中央ジュニアイーグルスに0対10でコールド負けしてしまいました。

主将の久保廉也くんが「2回戦ではコールド負けしてしまい、悔しかったです。試合は楽しかったです。応援していただいてありがとうございます」とお礼の言葉を述べると、菅原教育長が「いい経験ができたと思います。これからもがんばってください」と話しました。

える夢館で通学合宿



9月29日から10月4日までの5泊6日間、える夢館で「える夢キッズ通学合宿」が行われました。える夢館に宿泊しながら学校に通学し、集団生活を行うことで責任感や仲間に対する思いやりの心や自立心を育もうと平成16年から行われているもので、今回で8回目になります。

今回は町内小学生の4年生から6年生までの、5名が参加しました。児童たちは学校からえる夢館に帰ると、インターンシップの大谷短期大学の学生から指導を受けながら夕食の買い出しや調理など、普段お父さんやお母さんがしている仕事を体験しました。



▲ 映画「スターウォーズ」の演奏に合わせてダンスパーformerが登場！

豊頃中学校文化祭

9月30日、第37回豊頃中学校文化祭が行われました。

開会式終了後、吹奏楽部の演奏が行われ、華麗なハーモニーが会場を包み込みました。

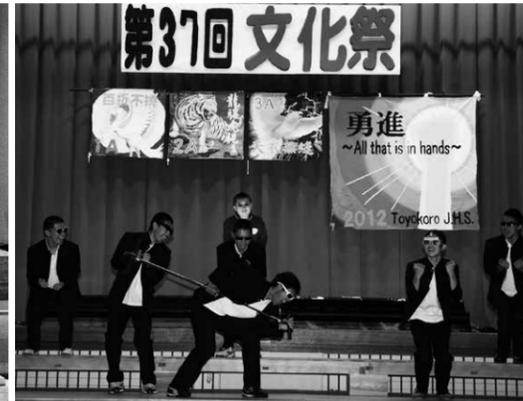
地域発表会では「U900笑年団」のウクレレ演奏が、ステージ発表では「豊中紅白歌合戦」、「豊中生クイズ」が行われ、大いに盛り上がりしました。

午後からは合唱コンクールが行われ、生徒たちは日頃の練習の成果を存分に発揮しました。

▼ 息がびったり！



▼ 情熱的に熱唱！



▼ 個性が光る！



豊中クリーン作戦



10月9日に豊頃中学校全校生徒による町内清掃活動が、茂岩市街地とJR豊頃駅で行われました。故郷を愛する心を育むことを目的に例年行われており、1・2年生は茂岩市街地の清掃、3年生はJR豊頃駅の清掃を行いました。

当日は肌寒い天気だったにもかかわらず、生徒たちは掃き掃除やゴミ拾いに一生懸命に取り組み、汗を流していました。



ファイターズのB・Bが来町



10月8日、北海道日本ハムファイターズのマスコットキャラクター、B・B(ブリスキー・ザ・ベアー)が来町し、町民の皆さんと交流しました。今回は球団の北海道移転当時の212市町村を10年かけて全て訪問するという「212物語」の撮影で訪れたもので、はるにれの木や大津、二宮、豊頃中学校などで撮影を行った後、える夢館で町民との交流会を行いました。

交流会にはたくさんの方が訪れ、B・Bと記念撮影をしたり、サインをもらったりして楽しんでいました。なお、撮影された内容は来年ファイターズの試合前に球場の大スクリーンで放送される予定です。



大阪から農村ホームステイ



9月30日、「農村ホームステイ」事業で本町に訪れた大阪府立吹田東高校の2年生40名と、10月18日に大阪府立渋谷高校の2年生17名が町内の農家、漁家に宿泊し農作業体験などをしました。

「農村ホームステイ」は浦幌のNPO法人「食の絆を育む会」(近江正隆理事長兼事務局長)が行っている事業で、本州の修学旅行生が十勝管内の農家・漁家に宿泊し、農作業体験などを通じて生産者への感謝の気持ちを育むことを目的としています。

生徒たちはえる夢館で入村式を終えた後、各受け入れ家庭先で作業体験などを行いました。

退村式では感謝の言葉を話しながら泣いてしまう生徒の姿もあり、短い間だったにもかかわらず、ホームステイ先の家族との別れを惜しんでいました。



広報とよころ

議会だより

役場だより

広報とよころ

議会だより

役場だより

